

# 週替わりで一息!!

第2055回 (第66版)

今回の二十四節気・七十二候 (にじゅうしせつきしちじゅうにこう)

霜降(そうこう) 「朝晩の冷え込みがさらに増し、北国や山里では霜が降り始める頃」露が冷気によって霜となり始める頃『歴便覧』では、「露が陰気に結ばれて霜となりて降るゆゑ也」楓カエデや蔦ツタが紅葉し始めるころ。この日から立冬までの間に吹く寒い北風を木枯らしと呼ぶ。  
和暦コラム歴生活・びお・七十二候より

## 末候「十一月二～十一月六日」楓蔦黄(もみじつたきばむ) 54

「もみじや蔦が黄葉する」もみじや蔦が色づいてくる頃。葉が赤色に変わることを「紅葉」と呼び、銀杏のように黄色に変わることは「黄葉」と呼びます。また、秋の山が紅葉することを「山粧う(よそおう)」といいます。秋霜や時雨の冷たさに、揉み出されるようにして色づくことから、「揉み出づ」→「もみづ」→「もみじ」→「紅葉」と転訛したといわれます。この時期の鮭は「秋味」と呼ばれ、産卵のため故郷の川へ戻ってきます。和・洋・中どんな料理とも相性抜群であり、秋味に含まれているタンパク質は、他の魚肉よりも消化・吸収がよいとされています。  
和暦コラム歴生活・びお・ウィキペディアより

20年前の主なニュース (1996年10月28日～11月3日 福井新聞縮刷版より)

・ドロマエオサウルス (Dromaeosaurus) 白亜紀後期生息していた獣脚類恐竜の大腿骨発掘「走るトカゲ」の意味・2007年、勝山市北谷でこの恐竜化石とともに全身の半分以上の骨格も発見され、全身復元された。

「本日10月21日の金曜日」《ハワイとフラのお話》ホレモイ舞踊塾福井校(フライヤー)代表 安田佳代子氏



■フラはハワイの伝統的な歌舞音曲である。フラにはダンス、演奏、詠唱、歌唱の全てが含まれる。カヒコと呼ばれる古典的なスタイル(古典フラ)と、アウアナと呼ばれる現代的なスタイル(現代フラ)がある。■



「ハーマークア」古典カヒコ カメハメハ大王を称える歌

本日一枚 熱心にハワイを

「カ ウルプエヒ オケカイ」 海藻が採れる海岸で踊る曲

本日の四つのテスト はこの方です